



# 赤麻小だより



令和4年度 第12号

令和4年12月2日

発行：栃木市立赤麻小学校長 印部 稔

【学校教育目標】 あかるい子 かしい子 たくましい子

12月になりました。7日は二十四節気の「大雪」です。本格的な冬、雪の季節の到来です。この季節、冷たく澄んだ空気の中、夜空高く凍ったように明るく光る月は、見ているだけで心が洗われるような気がします。



さて、2学期も終わりに近づいてきました。先月は運動会や修学旅行、宿泊学習等の大きな行事が無事終了しました。保護者の皆様、地域の皆様、様々な面でのご協力ありがとうございました。学校でも、残りの3週間、今学期のまとめにしっかりと取り組んでいきたいと思いません。

## 2回目の学校運営協議会を開催

11月16日（水）、今年度2回目となる学校運営協議会が行われました。今回はまず最初に持久走の練習を参観していただき、その後、本校の教育活動の現状や課題、学校評価についてのご意見を伺ったり、協議したりしました。

### ＜主な協議題＞

- ・学校評価の実施内容について
- ・本日の教育活動参観について
- ・新型コロナウイルス感染防止策及び教育活動と児童の様子について
- ・働き方改革（時間外勤務時間と業務改善）について



### ＜委員の方々からのご意見、ご感想等＞

#### 【教育活動参観について】

- ・持久走の練習で子どもたちが一生懸命に走っている姿が見られてよかった。体力向上につながる。
- ・どのクラスも楽しそうに学習していた。
- ・子ども同士の話し合いを授業に取り入れていて、伝える力が身についていくと感じた。
- ・タブレットの活用が自然に行われていた。日常的に活用している様子がうかがえた。
- ・子どもの考えを教師がしっかりと受け止めながら授業を進めていた。
- ・子どもが自分自身で考えられるように授業を進めていた。
- ・グループの話し合いでリーダー性を発揮している子がいた。その長所を認め、伸ばして欲しい。
- ・教科書も楽しく学習できるように工夫されていることを改めて知った。



#### 【その他】

- ・GIGAスクール構想では、ICTをツールとして効果的に活用する場面を探すことが大切ではないか。
- ・学校だよりで学校の様子を知ることができる。地域にも回覧しているので、地域の方が学校のことを身近に感じられてよい。
- ・学校だよりで赤麻地区のクリーン作戦等、地域のことを取り上げてもらったので、地域のことへの関心が高まってよい。

#### 【バザーについて】

- ・コロナの影響でPTA活動がここ3年あまりできていない。来年は少しずつやっていきたい。バザーは目的を理解してもらいながら、状況によってはPTAの枠を越えて実施することもできる。
- ・バザーにこだわらず、子どもたちが楽しめるような地域の催し物ができるとよい。

## 1、2年生の校外学習終わる

11月18日（金）、1、2年生が校外学習に行ってきました。今年は宇都宮の「子ども科学館」での見学、体験でした。プラネタリウム見学、展示場の見学や体験活動、買い物、アスレチック等の活動に行ってきました。今年は天候にも恵まれ（昨年は大雨でした）、子どもたちは元気いっぱい、とても元気なあいさつをして学校を出発していきました。特に1年生は初めての本格的な校外学習のためか特にうれしそうでした。2年生は上級生として、しっかりと1年生の面倒を見ようという気持ちが出発前から伝わっていました。振り返りでは「プラネタリウムがきれいだった」「みんなで弁当を食べたり、買い物をしたりして楽しかった」等の感想が多く書かれていました。また、1年生は「2年生と一緒に行ってうれしかった。」「2年生と一緒に遊べてよかった。また一緒にいきたい。」という感想を書いている子が多くいました。2年生が上級生として頑張ったようです。1、2年生とも約束を守って1日安全に活動し、楽しい思い出を作ることができたようです。



【プラネタリウム見学】



【体の仕組みを学習】



【館内展示の見学】



【館内での体験】



【買い物体験】



【アスレチック】

## 「自主学習の達人」が7人に!

「自主学習の達人」が11月で7人になりました。9月に最初の達人が同時に2名誕生してから、約2ヶ月で7名（2年生3名・4年生2名・6年生2名）になりました。以前お知らせしたとおり、「自主学習の達人」は自主学習ノートを5冊以上終了すると認定されます。認定されると全校児童の前で表彰された後、認定賞のコピーが校長室の入り口に掲示され、現在の進行状況が表示されます。11月現在、最も進んでいる児童は9冊目にチャレンジ中です。今後もさらに「達人」や1冊終了の「がんばり賞」が増えることはもちろん、「達人」認定後も続けてがんばってくれることを期待しています。



【達人の認定賞（コピー）は校長室入り口に掲示中】

## 今年も6年生が落款づくりを体験



11月22日（火）、今年も6年生がものづくり体験教室で落款づくりを体験しました。総合的な学習の一環で、「日本の伝統文化やものづくりのすばらしさ、楽しさを感じることができるようにする」ことがねらいです。栃木市印章彫刻技師会の4名の方を講師として、今年は赤麻公民館で行いました。講師の方の説明を聞いてから実際の製作に入りました。石に自分の名前の漢字のうち、自分で決めた一文字（篆書体）を彫りました。石を彫るのは難しそうでしたが、6年生の子どもたちは講師の方々のアドバイスをよく聞いて、集中して制作に取り組み、全員完成させることができました。子どもたちからは「はんこの作り方が分かって楽しかった」「自分だけのはんこが作れてうれしかった」「はんこ作りの難しさが分かった」等の感想が聞かれました。今年もこの落款は卒業アルバムに載せられます。

て、集中して制作に取り組み、全員完成させることができました。子どもたちからは「はんこの作り方が分かって楽しかった」「自分だけのはんこが作れてうれしかった」「はんこ作りの難しさが分かった」等の感想が聞かれました。今年もこの落款は卒業アルバムに載せられます。